

作成日:2024年7月3日(第7版)

関西医科大学肝臓外科を受診された患者さまへ

当科では下記の臨床研究を実施しています。本研究は、当院の研究倫理審査委員会の承認を受け病院長の許可を得ています。

本研究に参加される際に、患者様に新たな負担がかかることはありません。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。またご不明な点がおありの場合は遠慮なくお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	障害肝合併肝細胞癌患者の肝切除周術期における運動能力の臨床的意義
研究責任者 (所属)	海堀 昌樹(関西医科大学 肝臓外科学講座)
研究の目的	障害肝合併肝癌患者について、積極的な運動能力の維持あるいは低下が肝切除術後の予後にどのような影響を及ぼすのか、また、どの程度の運動量が健康維持に適しているのか、検討を致します
調査データ 該当期間	2008年1月1日から2015年12月31日までの間の慢性肝炎・肝硬変併存肝癌肝切除患者
研究期間	2018年11月1日～2025年9月30日
研究の方法 (使用する資料等)	日常診療で実施される観察及び検査項目(臨床所見、一般採血、体内成分分析、DEXA、心肺運動負荷試験、生存期間など)を利用します。
情報の他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関へ情報を提供します。 提供先: 京都府立医科大学 提供する項目: <ol style="list-style-type: none"><li>1) 臨床所見(年齢、性別、身長、体重、臨床病期、合併症の有無)</li><li>2) 一般採血(赤血球、白血球、ヘモグロビン)</li><li>3) 体内成分分析(In Body 720 使用)</li><li>4) DEXA(Dual Energy X-ray Absorptiometry)</li><li>5) 心肺運動負荷試験(CPX)</li><li>6) 予後(無再発生存期間、全生存期間)</li></ol> 提供方法: 提供する項目に示した情報を電子ファイル(Excelファイル)化したものを USB メモリにて保存した形で提供する。

個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	関西医科大学 肝臓外科学講座 大阪府枚方市新町 2 丁目 5-1 連絡先: 072-804-0101 海堀 昌樹